

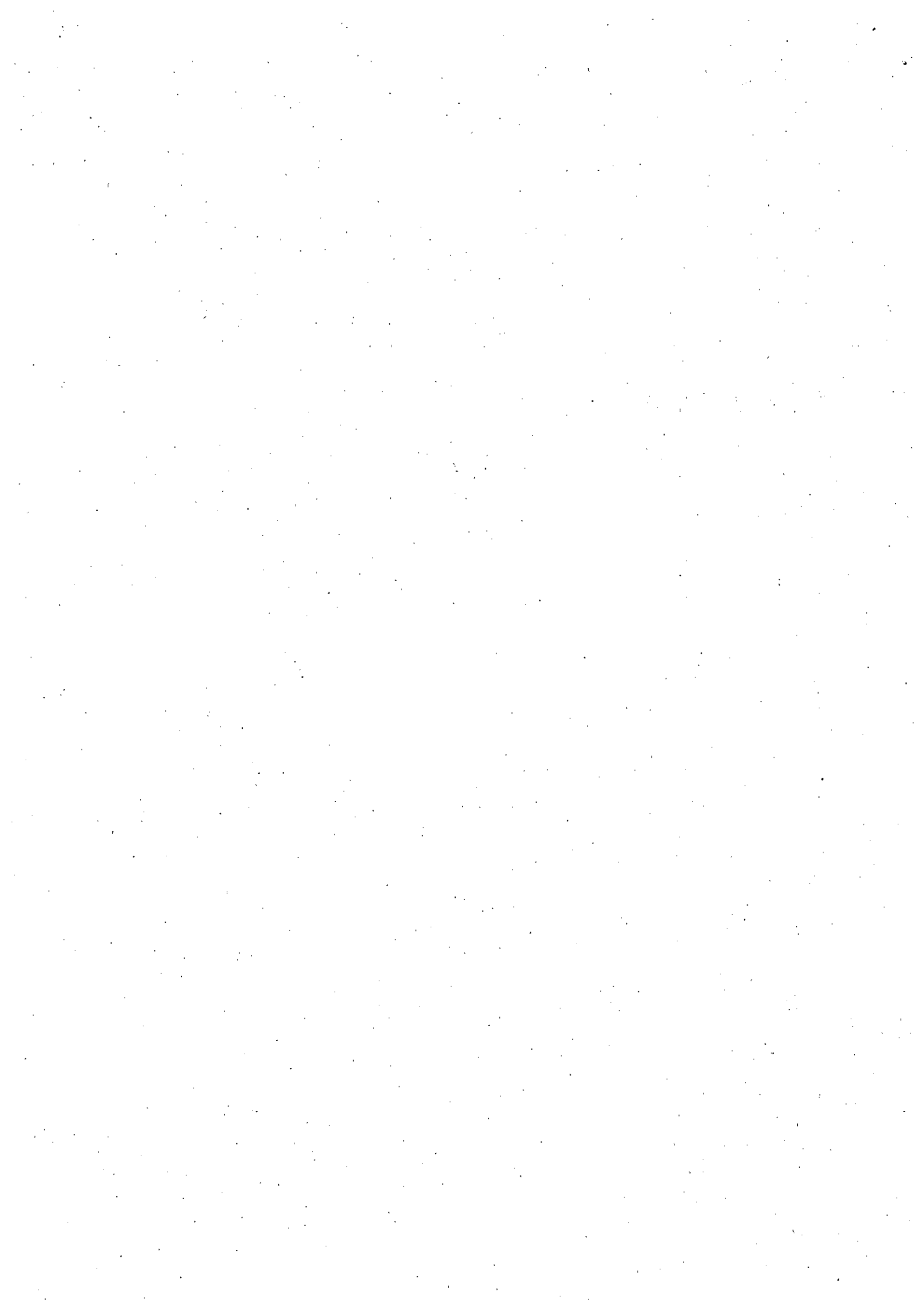
令和 2 年 9 月市議会教育厚生委員会資料

所管事項調査に関する資料

- 1 被爆 75 周年記念事業について・・・・・・・・・・・・ 1～7 ページ

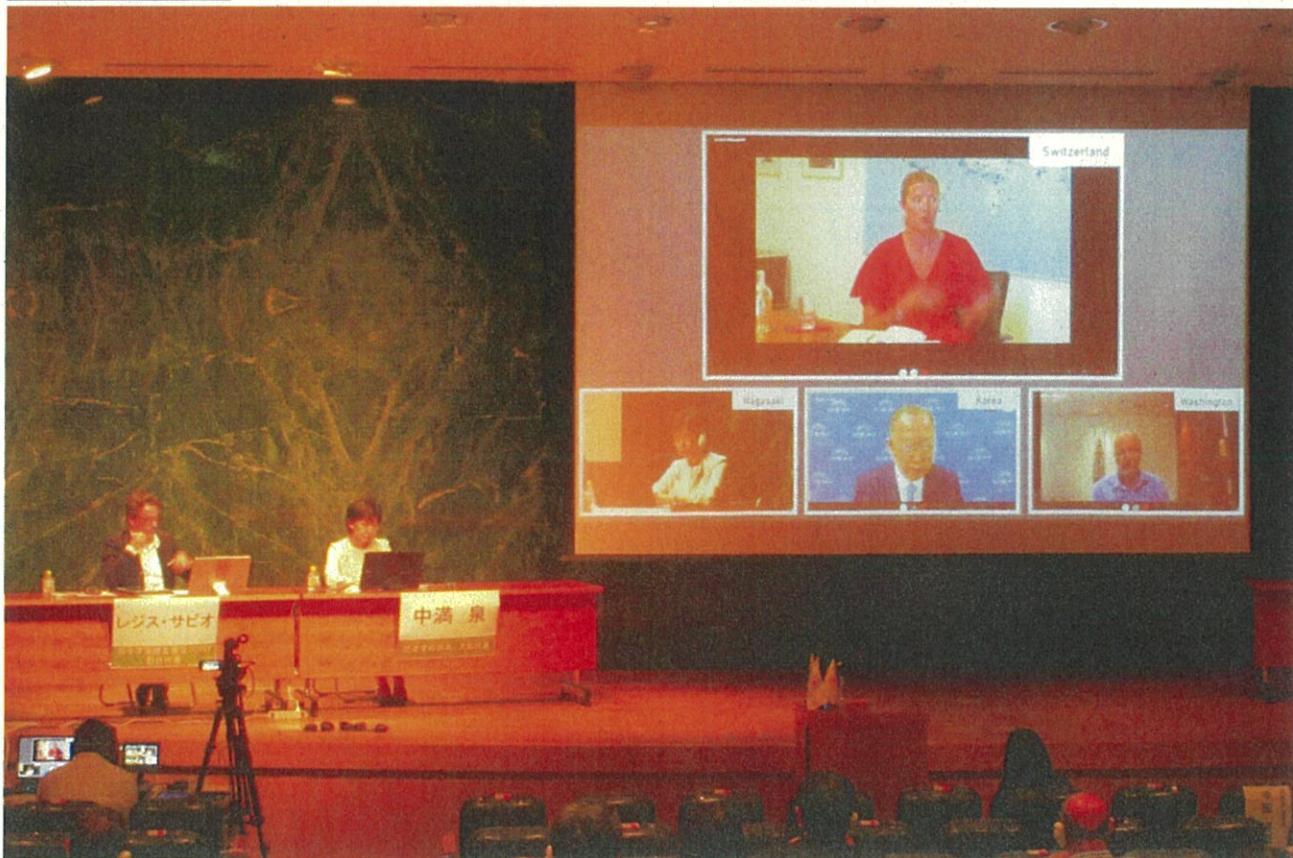
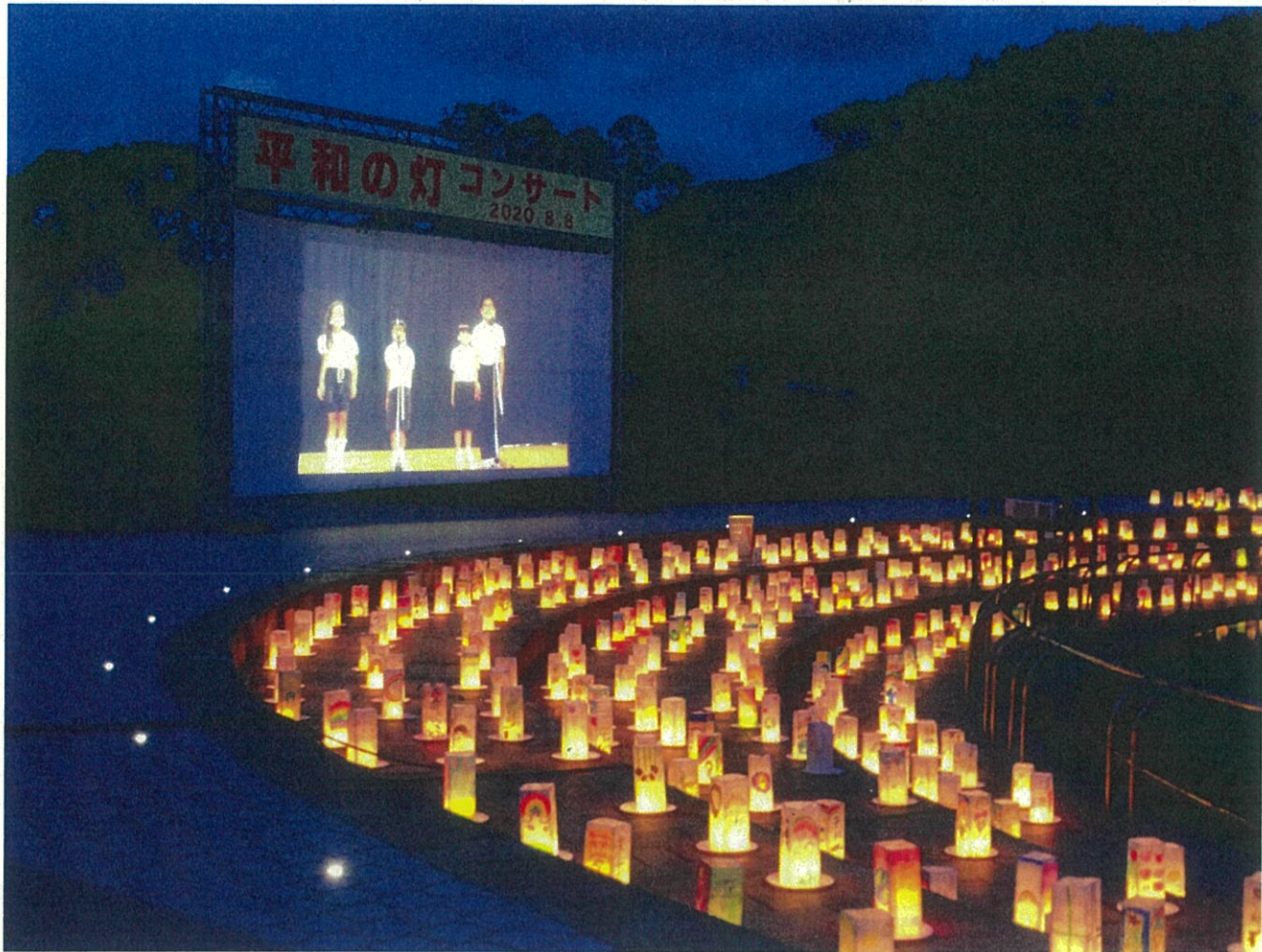
原爆被爆対策部

令和 2 年 9 月



1 被爆75周年記念事業について（事業一覧表）

部署名	テーマ	事業名 (予算事業名)	所管	事業内容	予算額 (千円)	対応状況
平和メッセージの発信強化	【トキ】 拡大	1 NPT再検討会議等でのアピール活動実施 (平和推進活動費)	平和推進課	NPT再検討会議等へ出席し、平和アピール活動を実施する。(ニューヨーク市・シカゴ市)	(全体) 13,048 (拡大) 7,406	延期して 実施予定 来年1月実施案が提案されている
	【トキ・若者】 新規	2 サロー節子氏による被爆75周年記念平和講演会開催事業 (平和推進活動費)	平和推進課	世界的に著名である被爆者・サロー節子さんを講師に迎え、被爆の実相の継承と平和意識の高揚を図るため、平和講演会を開催する。(サロー節子氏講演、パネルディスカッション)	(全体) 13,048 (拡大) 1,000	延期して 実施予定 状況を見て、令和2年度中の実施を目指す
	【トキ】 拡大	3 東京オリンピック・パラリンピックにあわせた原爆・平和展のオープニングセレモニーへの出席 (長崎原爆資料館運営費)	被爆継承課	東京オリンピック・パラリンピックにあわせて開催する原爆・平和展オープニングセレモニーへ出席し、平和アピール活動を実施する。	(全体) 68,763 (拡大) 322	来年度へ 延期して 実施予定 東京都文京区 令和3年7月下旬 東京都千代田区 令和3年8月上旬～中旬 埼玉県飯能市 令和3年7月中旬～9月上旬 }のうち、1か所へ出席
	【トキ】 新規	4 NGO核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会補助金 (NGO核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会補助金)	平和推進課	NPT再検討会議にあわせて、NGO核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会が米国ニューヨークで活動する経費の一部を補助するもの。	1,000	延期して 実施予定 延期後の会期にあわせニューヨークで活動するかをNGO核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会にて検討中
	【トキ】 拡大	5 市民大行進におけるキッズゲルニカ展示 (平和祈念行事共催費負担金)	被爆継承課	原爆犠牲者慰霊・世界平和祈念市民大行進において集会場となる爆心地公園そばの下の川沿いにキッズゲルニカを展示する。また、集会時のバルーンリリースの風船を増量し、長崎市の鳥：ハトのシンボルマークを印刷した風船を放つことで、平和祈念の機運を盛り上げる。	(全体) 3,700 (拡大) 700	実施予定 ただし、行進及び集会の規模を縮小予定
	【トキ】 拡大	6 平和の灯におけるキャンドル制作対象者の拡大 (平和の灯事業共催費負担金)	被爆継承課	平和の灯のキャンドル制作において市内小中学校が主であるところ、キャンドル本数増加を目的に市外学校や原爆資料館来館者などに対象を拡大し、市外の人々にも平和の尊さを意識してもらう。	(全体) 2,265 (拡大) 500	実施済 ただし、例年の生出演コンサートを映像放映に変更 ※2ページ参照
	【トキ・手法】 拡大	7 被爆75年オンラインイベントの開催	平和推進課	8月9日に長崎を拠点として、ジュネーブ、ソウル、ワシントンD.C.、東京をオンラインでつなぎ、ノーベル平和賞を受賞した組織(ICAN、ICRC)と、国連の軍縮部門を率いる中満泉氏などが、核兵器のない世界の構築を世界に訴えけるとともに、被爆体験の継承をテーマに、長崎の被爆者と若者、そして田上市長がそれぞれの思いを語るイベントを開催し、会議の様相をネット配信する。(赤十字国際委員会(ICRC)、長崎県、長崎市主催)	0	実施済 当初予定していなかったが、コロナ禍における新たな平和発信事業として実施 ※2ページ参照
	【手法】 新規	8 長崎平和マラソン関連事業 (長崎平和マラソン関連平和発信事業費)	平和推進課	「長崎平和マラソン」において、ランナー、応援する観客、準備・運営スタッフなど、多くの方々が、「平和だからこそマラソンができる」「こんな小さなことも平和を創ることにつながる」と実感できるような平和関連イベントを開催する。 (子どもたちが作り上げる絵画の展示、スタンプラリー、フォトスポット・平和メッセージボードの設置、スタート地点でのバルーンの放天、ハタ制作スペースの設置、平和発信ブースの設置など)	5,000	来年度へ 延期して 実施予定 来年度の長崎平和マラソン開催にあわせ実施予定
	【手法】 新規	9 被爆75周年記念事業11件(民間団体実施) (被爆75周年記念事業費補助金)	調査課	民間団体が実施する被爆75周年記念事業に対し、4分の3の補助率で、1事業あたり100万円を限度に事業経費の補助を行う	10,285	実施済(5事業) 実施予定(2事業) 延期して実施予定(3事業) 中止(1事業) ※3～6ページ参照
	【手法】 拡大	10 平和祈念式典の生花パネルデザインの変更 (平和祈念式典行事費)	調査課	被爆50周年平和祈念式典から使用し続けている平和祈念像基壇部生花パネルデザインを節目の年である被爆75周年に変更することで、全世界へ向けた世界恒久平和のメッセージの発信の強化を行う。	(全体) 79,754 (拡大) 1,000	実施済 ※7ページ参照
被爆の実相の継承強化	【ヒト・若者】 新規	11 国際青年平和フォーラムの開催 (国際青年平和フォーラム費)	被爆継承課	大学原爆展を企画した学生や青少年ピースフォーラムに参加経験のある若者を長崎に招き、ピースボランティアやアジア各国の若者等が集うフォーラムにおいて、互いに活動報告と意見交換を行う。【平和推進協会へ委託】	1,395	実施予定
	【ヒト・場所・若者】 新規	12 大学での原爆展の開催 (県外原爆展開催費)	被爆継承課	学生が企画する原爆展に、被爆資料や写真パネルの貸出し、被爆者や証言者等の派遣を行う。【平和推進協会へ委託】	(全体) 7,104 (拡大) 2,439	延期して 実施予定 国際基督教大学(年度内実施で調整中) 中止 熊本大学
	【ヒト・場所・若者】 新規	13 高校生国際平和交流事業 (青少年平和交流費)	被爆継承課	平和教育で長崎大学と連携し、派遣受け入れの実績のあるハワイ大学等へ長崎市内在住の高校生を派遣し、被爆の実相を伝える活動を行う。また、パールハーバーにある戦争資料館などを見学し、戦争や平和の歴史を学ぶとともに、現地学生とも意見交換を行い、その様子や気づきをSNS等で世界に向けて発信する。【平和推進協会へ委託】	3,816	代替事業 を実施 オンラインでの海外との交流や学習会等を代替実施
	【ヒト・若者】 新規	14 平和祈念式典への姉妹都市の高校生の招待 (平和祈念式典行事費)	調査課	外国の将来を担う若者が被爆の実相を学び、核兵器廃絶・世界恒久平和の実現への思いをより一層強く持つてもらえるよう、毎年挙行する平和祈念式典に姉妹都市の高校生を招待し、併せて日本の青少年と交流の機会をつくる。	(全体) 79,754 (拡大) 5,000	中止 来年度以降は実施予定
	【モノ】 拡大	15 被爆資料収集強化と新着資料展の開催 (保存整備活動費)	被爆継承課	被爆資料の原爆資料館への寄贈を呼びかける文書を被爆者へ送付し、個人が所有する資料の収集を強化する。新たに寄せられた資料は、来館者が無料で見学できるスペースで、随時、展示する。	(全体) 11,233 (拡大) 2,325	実施中
	【モノ】 新規	16 原爆被災資料のレプリカ作製 (保存整備活動費)	被爆継承課	原爆資料館で常設展示している柱時計のレプリカを作製し、企画展で使用する。	(全体) 11,233 (拡大) 3,277	実施中
	【モノ】 新規	17 被爆樹木の苗木の育成・配布事業 (保存整備活動費)	被爆継承課	被爆クスノキ等の苗木を育成し、市民大行進などで無料配布会を開催する。被爆樹木の苗木を育てることを通して、日々の生活のなかで被爆の継承や平和の尊さを意識してもらう。	(全体) 11,233 (拡大) 765	実施中
	【場所】 新規	18 東京オリンピック・パラリンピックにあわせた原爆・平和展の開催 (ヒロシマ・ナガサキ平和アピール推進委員会負担金)	被爆継承課	東京オリンピック・パラリンピックにあわせて、東京都及び埼玉県の3ヶ所で、原爆・平和展を開催する。	(全体) 15,466 (拡大) 4,338	来年度へ 延期して 実施予定 東京都文京区 令和3年7月下旬 東京都千代田区 令和3年8月上旬～中旬 埼玉県飯能市 令和3年7月中旬～9月上旬
	【場所】 拡大	19 NPT再検討会議にあわせた原爆展の開催 (ヒロシマ・ナガサキ平和アピール推進委員会負担金)	被爆継承課	NPT再検討会議にあわせて、ニューヨーク国連本部で、原爆展を開催する。(被団協主催、長崎市・広島市共催)	(全体) 15,466 (拡大) 1,700	延期して 実施予定 延期後のNPT再検討会議にあわせて実施
					(拡大計) 52,268	



事業一覧表 No.9 被爆 75 周年記念事業 11 件（民間団体実施）の現況

区分	番号	事業名	主催者	補助額	当初予定	実施日	場所
音楽	1	【延期して実施予定】 レクイエム・プロジェクト長崎 2020	レクイエム・プロジェクト長崎合唱団	1,000,000	5月	10/4	浦上天主堂
演劇 朗読	2	【実施済】 被爆 75 周年記念・演劇 「1945-それぞれの8月9日」黒本より公演	長崎市演劇協会	1,000,000	8月	8/23	市民会館 文化ホール
	3	【実施予定】 平和を語るものがたり	おはなし魔女の会	350,000	10月	10/24	NBCビデオ ホール
美術 文化	4	【実施済】 8+9 2020 被爆 75 年 を迎えて～ナガサキの地 でアートを考える II～	RING ART 運営委員 会	960,000	7～8月	7/14～ 9/5	長崎県美術館 等
	5	【実施済】 声紋源場 -Memory Undertow-	一般財団法人長崎 原爆被災者協議会	1,000,000	7月	7/13～ 8/10	爆心地公園
	6	【延期して実施予定】 第 3 回長崎平和祈念茶会 及び被爆者・戦争体験者 の講演	一般社団法人茶道 裏千家淡交会長崎 支部	1,000,000	8月	3/14	平和会館等
	7	【中止】 被爆 75 周年記念 長崎平和盆踊り大会	一般社団法人長崎 民謡舞踊連盟	975,000	8月	-	市営陸上競技 場
出版	8	【実施済】 被爆 75 周年被爆体験 記録集出版事業	一般財団法人長崎 原爆被災者協議会	1,000,000	8月 刊行	8/9 刊行	-
	9	【実施済】 写真集「長崎の証言」 復刻出版発行	日本リアリズム写 真集団長崎支部	1,000,000	6月 刊行	7/22 刊行	-
	10	【実施予定】 「長崎原爆忌平和祈念俳 句大会全記録とその歩 み」の刊行	長崎原爆忌平和祈 念俳句大会実行委 員会	1,000,000	3月 刊行	3月 刊行	-
その他	11	【延期して実施予定】 「被爆者の生きてきた 75年 そして未来へ」 つどい（仮題）事業	一般財団法人長崎 原爆被災者協議会	1,000,000	8月	未定	原爆資料館等

長崎市被爆 75 周年記念事業

1945 それぞれの8月9日

<黒本より>

【プログラム】

加藤健一 / 朗読① <黒本より>

劇団TABIHAKU / 朗読劇「チンチン電車の詩」
少年演劇士の記憶をたどる...被爆者（和田洋一さんの証言）

加藤健一 / 朗読② <黒本より>

劇団アクターズ / ひかりーはじまりの教室—
被爆後、授業再開に向けての一時...教師の記録

加藤健一 / メッセージ



ゲストナビゲーター・朗読—
加藤健一

長崎市演劇協会が
忘れてはいけない「あの日」を綴ります

2020年
8月23日(日) 開演 14:00 ~
(開場 13:00 ~)

長崎市民会館文化ホール (長崎市本町1-1)

【初演】一般 1,000円 / 中高生 500円

【当日】一般 1,500円 / 中高生 700円 / 小学生以下無料

主催 / 長崎市演劇協会 協賛 / 長崎市

【お問い合わせ】長崎市演劇協会 TEL: 095-823-9373 (フアンタナーアート NAGASAKI)

E-mail / nagasaki.theatre.association@gmail.com facebook / nagasaki.theatre.association/



番号 2 「1945-それぞれの8月9日」黒本より公演ポスター

折り鶴パフォーマンス

長崎を最後の被爆地とする“誓いの火”灯台台モニュメント 8/9(日) 9:30~14:00
(雄心地公園から原爆資料館へ向かう階段の左手)

出品者展 & 追悼展(川口和男と一瀬比郎)

長崎県美術館 県民ギャラリーC・B室 7/28(火)~8/2(日) 10:00~18:00

関連イベント

講演会・トーク 7/28(火) 14:00~15:30

タイトル:被爆75年とアートの役割
長崎県美術館 県民ギャラリーC室
講師:宮田 徹也(京都嵯峨美術大学客員教授)

パフォーマンス 7/28(火) 16:00~
長崎県美術館 運河劇場
パフォーマンス:丸山 常生

シンポジウム 8/1(土) 15:00~16:30

長崎県美術館 ホール
タイトル:ナガサキの地でアートを考えるII
コーディネーター:菅 章(大分市美術館館長)
パネリスト:山下 良夫、櫻井 裕美、一瀬 菜
高橋 真司、竹下 美美、井川 俊亮

レクイエム演奏 8/1(土) 14:00~
長崎県美術館 ホール
演奏:小畑 郁男

関連事業

井川俊亮(“誓いの火”と共に)
ナガサキピースミュージアム
7/14(火)~8/10(月祝) 9:30~17:30
最終日14:00まで

追悼展(川口和男と一瀬比郎) & RING ART 展
長崎歴史文化博物館 3F企画展示室(第4室) ※
7/26(日)~8/16(日) 8:30~17:00

RING ART 展
ナガサキピースミュージアム
8/11(火)~9/5(土) 9:30~17:30

Francisco LARANJO & Seiryu IKAWA 展
延命寺(薩摩広間と中庭)
8/21(金)・22(土) 13:30~15:00
8/23(日) 10:30~12:00

要事前予約(予約は下記事務局まで)
(※)の会場は、都合によりRING ARTの
自主企画となりました。

095-823-9373

長崎市被爆75周年記念事業

8+9 2020 ナガサキの地で アートを考えるII

7月14日(火)~9月5日(土) 入場無料



〈連絡先〉RING ART運営委員会事務局(野坂)
〒852-8151 長崎市東2-24-1015 TEL: 090-9573-8370
FAX: 095-894-8537 E-mail: info@ringart.jp

主催 | RING ART運営委員会 協賛 | 長崎市 協力 | 延命寺

後援 | 駐日ポルトガル大使館 / 駐福岡大韓民国総領事館 / 在名古屋ブラジル総領事館 / 長崎県 / 長崎県教育委員会
長崎市教育委員会 / 一般社団法人日本ポルトガル協会 / 長崎日本ポルトガル協会 / 長崎新聞社 / 朝日新聞社



番号 4 「8+9 2020 被爆 75 年を迎えて~ガ 牀の地でアートを考える II ~
案内ハガキ 及び 県美術館会場のようす



爆心地の地面に被爆者たちの声が、今、蘇える

場所: 爆心地公園 期間: 7/13~8/10 (公開制作: 7/13~7/19) *雨天変更あり

アーティスト竹田信平は、最年に渡り世界中に離散した被爆者たちの生の「声」を収集してきた。蓄積された声が、膨膜を、そして全身を共振させる「響く声」である。こうした「声」を、この「声」を「波長」として目に見せる「声紋」をした。個人の声が、文字ではなく上下に激しく揺れる波長として響かされることは、歴史が、個人史の集積からなる物語でありながらも、歴史的出来事という名のもとにモノクローム化されて、消滅されていくことに対して、声なき声が訴えているようでもある。

被爆75周年という節目の今夏、爆心地のグラウンド・ゼロ、爆心地に立ち戻り、かつてない規模で「声紋」を書き出す「声紋源場」を公開制作、米をベースにした手作りの絵の具で書き残された「声紋」で埋め尽くされた現場では、アプリと連動して声を「聴く」ことも出来る。このプロジェクトは、戦後日本社会が蓄積してきた声の語り主と、その延長上に立つ我々の「今」を強烈に浮かび立たせ、見るものに新たな視座を与える。

スマホで声を「聴く」

- (1) 右下のQRコードを読み取る、専用ページへ。
- (2) 専用ページでは、アプリのダウンロード方法と使用方法が表示されているので、それに従ってアプリを使用してください。



*アプリをダウンロードできない方は、専用ページ又はしたくない方は、専用ページで直接原爆を体験された方の声を聞くことができます。

サイドイベント: ウェブ配信ダイアログ

様々なゲストを招き、記憶の継承、忘却、モノクローム・アンチモノクローム、重層、原爆被害と現代アートなどをテーマにした新たな視点を考えるハイクオリティなゲストには朝野五郎(俳句家)、吉田文彦(RECNA)等有一(作家)、大淵良亮(HaH)、吉田文彦(RECNA)等

期間中の毎週火曜日(7/14, 7/21, 7/28, 8/4)
午後4pm~5pm
参加予約は甲斐一美(現地コーディネーター)まで
kileo.cosmos14@gmail.com



竹田信平(左)と、しめ(右)
1978年大阪生まれ。幼少期をドイツ、アメリカで過ごし、現在はデュッセルドルフとディフリンゲンに拠点を制作・研究・執筆活動を行う。2001年以降、移住・被爆者支援のテーマに関わりヒロシマ・ナガサキ・原子力博物館(ドキュメンタリー映画、73分2010年)、「リアルアトミック」の企画を現代アートとはどう表現しようか(現代美術、2014年)、「アトミックコミュニケーション展」(美術展、2015年)などを発表。2015年からは長崎市長官舎に滞在して制作される。

主催: (一財)長崎県平和協賛会「長崎市被爆75周年記念事業」の一環としての企画 (連絡先: 095-844-0958)
協力: 長崎県美術館、HaH、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館、長崎大学工学部創成プロジェクト、Antimonument e.V., アトミックワールド工科大学、Eyes Japan、建築家EXPART
問い合わせ先: 甲斐一美(現地コーディネーター) 090-7921-7121 / kileo.cosmos14@gmail.com website: www.shinpeiakeda.com

番号5 「声紋源場 - Memory Undertow-」 チラシ



長崎市被爆75周年記念事業

長崎平和盆踊り大会

NAGASAKI PEACE BON-ODORI FESTIVAL

入場無料 服装自由

長崎に元気を!
日本に笑顔を!
世界に平和を!

2020年 8月8日(土) 19時~20時30分
長崎市 松山陸上競技場 8月23日(日)

主催: 一般社団法人長崎民謡舞踊連盟 協賛: 長崎市
後援: 長崎市レクリエーション協会
問い合わせ先: 095-845-9809 長崎民謡会館(長崎市白鳥町8-1)

NHKの朝ドラで話題!
古関裕而の作曲の「長崎盆踊り」
4月から放送のNHK連続テレビ小説「五つ子」のモダン・古関裕而の作曲の「長崎盆踊り」は、昭和22年の初演から長く市民に愛されてきました。今年長崎市が被爆75周年を迎えるにあたり、被爆者遺族に当時の長崎市内の青年たちが企画し3万人を集めた「長崎平和盆踊り大会」を開催させます。被爆者の記憶、平和の祈願、そして新曲「コロコロ」で元気を日本中へ届かせようという思いを込めて開催いたします。

番号7 「被爆75周年記念 長崎平和盆踊り大会」会場看板 及び チラシ

長崎市被爆75周年記念事業

写真集 増補改訂版

長崎の証言

“Testimonials from Nagasaki”
— Complete with English Translations —



JRP 日本リアリズム写真集団長崎支部

番号9 写真集「長崎の証言」増補改訂版 (B5判 176ページ)

番号8 「被爆75周年被爆体験記録集」(A5判 301ページ)

平和を

被爆から75年を生きぬいて



一般財団法人 長崎原爆被災者協議会

